

【記入例】申告する方が世帯主で
令和7年1月2日以降に海外から転入した場合
～世帯主である松山太郎さんが自身の申告をする場合～

●〔世帯主〕松山太郎さん：収入「なかった」

世帯主が自署してください。

チェックは
不要です。

表面「申告書の書き方」をご確認の上、記入してください

本庁・支所
受付

住所 (方書)	松山市 二番町4丁目7番地2	フリガナ マツヤマ タロウ	生年 月日	大・昭・平 〇〇年〇〇月〇〇日
氏名	松山 太郎	電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	
世帯主以外の方が申告する場合は、必ず「申告する方」欄も記入してください。また、同一世帯員でない方が申告する場合は、下の□にチェックをいれてください。				
申告する方 (世帯主以外が申告する場合は、必ず「申告する方」欄も記入してください。)	住所 (方書)	フリガナ	生年 月日	大・昭・平 年 月 日
松山市	×	氏名	×	電話番号
(世帯主と同じ場合は省略可)				

松山市国民健康保険条例第24条の2の規定により、令和6年1月1日から12月31日の収入・所得を記入してください

氏名	松山 太郎	生年 月日	大・昭・平 〇〇年〇〇月〇〇日	大・昭・平 年 月 日
令和7年海外転入の確認	収入の有無	収入が	収入無しの場合、 記入終了です。	収入が
収入の有無	③	なかった → 記入終了	なかった → 記入終了	なかった → 記入終了
収入の有無	③	あった (④以降に記入)	あった (④以降に記入)	あった (④以降に記入)

※金額は、数字で右づめで記入してください

令和6年1月1日から12月31日までの収入・所得	(非課税のため金額不要) 非課税所得 該当を○で囲む	④	遺族年金	障害年金	雇用保険の失業給付	療養給付や休業補償	遺族年金	障害年金	雇用保険の失業給付	療養給付や休業補償	遺族年金	障害年金	雇用保険の失業給付	療養給付や休業補償
	給与収入(総収入) (アルバイト・パート等も含む)	⑤												
	専従者給与と受給額 ※受給している方のみ記入 (遺族・障害年金を除く)	⑥												
	公的年金等の収入 該当を○で囲み、金額を 記入してください ※複数該当する場合は合計額を記入してください	⑦	国民年金	厚生年金	共済年金	企業年金等	国民年金	厚生年金	共済年金	企業年金等	国民年金	厚生年金	共済年金	企業年金等
	営業等所得	⑧												
	農業所得	⑨												
	不動産所得	⑩												
	専従者給与(控除)額 ※事業専従者がいる場合のみ記入	⑪												
	利子所得	⑫												
	配当所得	⑬												
	その他の所得 該当を○で囲み、金額を 記入してください (記載以外の所得に該当する場合は、空欄に所得の種類を記入してください) ※複数該当する場合は、 お問い合わせください	⑭	その他雑所得	個人年金	収入	必要経費	その他雑所得	個人年金	収入	必要経費	その他雑所得	個人年金	収入	必要経費
	所得	所得	所得	所得	所得	所得	所得	所得	所得	所得	所得	所得	所得	所得

ここからは、記入しないでください

整理コード	連絡コード	連絡コード	連絡コード
-------	-------	-------	-------

記入は以上です